

立教観光クラブ ニュース

第 94 号
平成 18 年 11 月 1 日

発行人 伊藤 守
編集人 黒田 裕治
印刷 株式会社 北斗社
発行所
〒352-8558 埼玉県新座市北野1丁目
立教大学観光学部
橋本研究室内
TEL. 048(471)7452

観光事業にたづさわる立教大学校友相互の親睦をはかり、わが国の観光事業発展のためいささかなりとも寄与したい。

「産観学交流のインキュベーター (支援機能)として」

立教観光クラブ会長 伊藤 守

この度立教観光クラブの会長に就任した伊藤守でございます。私は1974年に社会学部観光学科を卒業いたしました。観光学科は1998年には新座にキャンパスを移し、観光学部として独り立ちをして歩みだしました。さらに今年の4月入学から新たに交流文化学科を併設するまでに発展を続けています。その間、観光クラブも代々の会長を筆頭に営々と活動を展開して、日本でも有数の伝統と会員数を誇る会員組織になりました。

私の基本的な考え方としては、今までの観光クラブの歴史に蓄積されたインフラを土台にして、観光学科が変化・発展したように観光クラブも活力と躍動感を感じる会にしたいと思います。観光クラブの設立は観光学科が誕生した67年に遡ること6年の1961年に発足しています。このことは観光クラブの存在意義と、今後の活動を考える時に非常に大きな意味合いを持つ事になります。

つまり、観光クラブは学問としての研究機関として誕生した「観光学科」の先導役としてのインキュベーター(孵化器)の役割を、意識することなく無理することなく自然と誕生したのです。この原点に立ち返って「産観学」の交流を活性化するインキュベーター機能の拡充に努める所存です。「産」とは観光業界で活躍している観光クラブの会員のことです。「官」ではなく「観」とは観光クラブの運営委員会活動のことです。「学」とは立教大学当局および立教大学の在学生のことを差します。その三者が有機的に連動しながら、お互いの価値向上に向けて三位一体の活動ができる手助けを、観光クラブが少しでもできればと思っています。

今、ビジネス世界ではMBAを代表とするビジネススクールが喧伝され、またその卒業者がビジネスリーダーとして広い分野で活躍しています。振り返ってみると、観光クラブそれ自体がビジネススクールの要素と人材を要してしたのです。大学ではインターシップをはじめ産業界との接点を制度化しています。観光ク



藤 棚

私の提案

「進化? 迷路? 客室露天風呂」これは日経トレンディ11月号の記事である。ことほど作用に、新設の個人向け高級旅館は露天風呂が付帯しているのが多い。自分が露天風呂付客室ある旅館に初めて泊まったのは、体が不自由になった母を温泉に入れてやりたかったからだ。大勢の人がいる大風呂に、ハンディキャップを持つ人が入るのは抵抗があるが、温泉に入ることは心が癒されるので願望は大きいといえる。

しかし同誌の記事を読むと、どうやらニュータイプのこれら旅館の目指すマーケットは“カップル”のようだ。そういえば所謂“ラブホ”の風呂は大きくて遊び心がいっぱいだ(伝聞)。

自分は温泉旅館に泊まって、客室に付帯しているユニットバスを使ったことがない。味も素っ気もないUBより、少し歩いても手足を思いっきり伸ばせる大風呂に行く。それも一泊につき最低3回は。同様の人は案外多いのではなかろうか。しかし、風呂付でなければ格が落ちると、業界も利用客も思い込んでいたのではなかろうか。使いもしない施設に金を払う謂れはない。露天風呂付客室のある旅館が少ないうちは他との差別化になるが、一定数を超えるとこれがなければ高級の仲間入りができない最低必要条件になる可能性がある。しかし、この条件も当てのボーリング場と同じで、その価値が評価されなくなる恐れがあるのではないだろうか。

ブームの中で、どのマーケットに対してどのような施設メニューを提供するのか、正念場を迎えている。 AM

あなたの不動産眠っていませんか?

学生マンションによる不動産の有効活用をご提案します。



長期にわたって一定の賃料をお約束。独自の事業モデルで安定したマンション経営を実現。

毎日コムネット JASDAQ
代表取締役社長 伊藤 守 (昭49年観卒)
証券コード 8908
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館13階
【宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第5797号】
TEL 03-5218-8908
ホームページ <http://www.maicom.co.jp>

財務会計

人事給与

勘定奉行

販売仕入顧客

ワークフローシステム

新会社法/日本版SOX法は
勘定奉行におまかせあれ



株式会社 オビックビジネスコンサルタント
代表取締役社長 和田成史 昭50卒

www.obc.co.jp

〈東京〉〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー TEL.03(3342)1880(代)
〈札幌〉〈仙台〉〈関東〉〈千葉〉〈横浜〉〈静岡〉〈金沢〉〈名古屋〉〈大阪〉〈神戸〉〈岡山〉〈広島〉〈福岡〉

東証一部
証券コード
4733

ラブの会員の方々の経験知や総合知を実学として整理ができ、母校に何らかの貢献ができる機会創出のインキュベーターになれば幸甚に思います。

「IT化の推進」

観光クラブの運営は会員からの維持費と広告収入に

よって、自立的な運営が成されています。IT化の推進によって①入会窓口の一本化 ②リアルタイム・双方向の情報交換が実現 ③財政基盤のスリム化が実現可能になります。会員の皆様の協力によって観光クラブの活性化に向け汗を流す所存です。

立教観光クラブ 2005年度 会務報告

1. 総会開催

2005年7月6日 ホテルオークラ東京

出席(会費支払者)202名

2. 運営委員会の開催

○第1回定例運営委員会

2005年9月12日 ホテルメトロポリタン

◆会長本年度運営方針

◆総会総括(総会会計報告、反省、次回への提言)

◆運営体制、分割分担

◆ニュース91号及びその広告

○第2回定例運営委員会

2005年11月14日 ホテルメトロポリタン

◆奨学生の決定報告

宋 珍叔(そん じんすく)氏

◆ニュース92号新年号

◆次年度総会会場候補

◆ウェブページの更新状況

○第3回定例運営委員会

2006年1月31日 ホテルメトロポリタン

◆次年度総会会場決定、講演会について

◆分科会の活動予定

◆会議後、運営委員新年会、奨学生 李 華麗氏 参加

○第4回定例運営委員会

2006年3月13日 ホテルメトロポリタン

◆2006年度総会の運営企画

◆観光クラブ賞候補者推薦

◆企業幹事の廃止を検討

◆ニュース93号

○全国理事会

2006年5月22日 ホテルメトロポリタン

◆役員改選案

◆観光クラブ賞候補者決定

◆会計報告及び監査報告

○総会直前運営委員会

2006年6月19日 ホテルメトロポリタン

◆2006年度総会細目について打合せ

◆名簿広告状況

◆ニュース総会特集94号

3. 地方支部総会

○近畿連合支部総会

2006年6月16日 ホテル日航大阪 出席14名

4. 観光クラブニュースの発行

・第91号 2005年11月5日

・第92号 2006年2月28日

・第93号 2006年6月1日

5. 奨学生

○2005年度立教観光クラブ奨学金 奨学生採用者

宋 珍叔(そん じんすく)氏 観光学部観光学科3年
韓国 出身 女 26歳

○2006年度立教観光クラブ奨学金 奨学生採用者

梁 恵浄(やん へじょん)氏 観光学部観光学科3年
韓国 出身 女 21歳

6. 分科会

○料理飲料部会

2005年11月10日 ラ・ラナリータ 吾妻橋店 出席36名

「外食産業の課題」

講師 テンコーポレーション常務執行役員 岡田 達雄氏 昭和48年卒

2006年3月9日 ホテルメトロポリタン エドモンド 出席38名

「玉子屋の改革」

講師 玉子屋代表取締役社長 菅原勇一郎氏 平成4年卒

○旅行宿泊部会

2005年8月22日 ホテルグランパシフィックメリディアン 出席27名



観光クラブ賞受賞者と新旧会長



橋本教授とソンさん(左)とヤンさん(右)

「外から見た日本旅行業界の現状、旅行業から見たホテル、旅館」

パネリスト

黒田 裕治氏

近畿日本ツーリスト国際教育交流馬場財団事業部長

富塚 優氏

リクルート国内旅行ディビジョン長

平野 利晃氏

ジェイティビー日本国内商品事業部事務部長
コーディネーター

西川 壽磨氏 総合文化研究所 代表

2006年2月19日 湯本富士屋ホテル 出席27名

「観光産業の現状と富士屋ホテルの人材教育」

講師 富士屋ホテル 代表取締役社長 勝俣 伸氏 昭和51年卒

○リクリエーション部会

2006年4月14日 一の宮カントリークラブ 出席10名

立教観光クラブ荒井会長杯を開催

7. ウェブページ

○立教観光クラブHP

<http://www.kankoclub.net/> 及び立教大学HP 校友会 <http://www.rikkyo.ne.jp/grp/koyu/> の観光クラブページの内容を充実しました。

一本年度観光クラブ賞 受賞者紹介一

No.78 清水 誠氏 昭和41年卒 中村学園大学短期大学教授

No.79 杉本 美樹枝氏 昭和39年卒 ユーリーグ いきいき事業部長

No.80 岡田 愛氏 昭和46年卒 JTBワールドバケーション
ルック専任コンダクター

立教観光クラブ2005年度会計報告書

(2005年4月1日～2006年3月31日)

		単位・円
収入の部		
前年度繰越		1,584,011
運営基金		961,000
名簿広告料		1,950,000
ニュース広告料		0
総会会費		2,488,000
総会寄付		282,000
ドアプライズ売上金		495,000
名簿頒布金		5,000
預金利息		23
合計		7,765,034
支出の部		
総会費		2,248,311
名簿製作費		2,100,643
ニュース印刷・発送費		1,195,830
その他印刷費		94,500
通信費・郵送料		55,170
会合費		185,383
慶弔渉外費		114,734
事務用品費		1,916
ウェブサイト管理料		109,200
振込手数料		25,080
次年度繰越		1,634,267
合計		7,765,034

以上の通り決算いたしました。

2006年5月23日 会計担当副会長 石坂 好一 印

監査の結果正確であることを認めます。

2006年6月1日 監事 岡本 伸之 印

監事 金谷 輝雄 印

立教観光クラブ2005年度 奨学金会計報告書

(2005年4月1日～2006年3月31日)

		単位・円
収入の部		
前年度繰越		696,165
入金		371,000
合計		1,067,165
支出の部		
立教学院		300,000
次年度繰越		767,165
合計		1,067,165

以上の通り決算いたしました。

2006年5月23日 奨学金会計担当理事 伊藤 守 印

会計担当副会長 石坂 好一 印

監査の結果正確であることを認めます。

2006年6月1日 監事 岡本 伸之 印

監事 金谷 輝雄 印

<http://www.toyokanko-g.co.jp>



ひろしま国際ホテル

〒730-0032 広島市中区立町3-13
☎(082)248-2323



ホテルセンチュリー21広島

〒732-0824 広島市南区的場町1-1-25
☎(082)263-3111

感謝と笑顔でご奉仕 **東洋観光グループ** 代表 今井 誠則

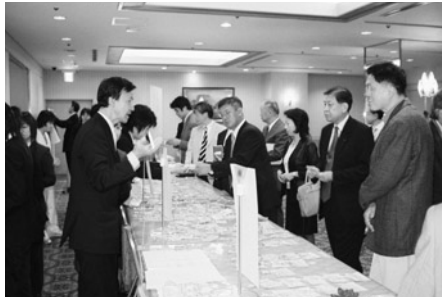
E-mail: general@toyokanko-g.co.jp

YAMAGEN
<http://www.yamagen.co.jp>



レンタル什器 オリジナル什器 ディスプレイ ショップインテリア

東京 大阪 札幌 東北 新潟 宇都宮 横浜 静岡 浜松 名古屋 神戸 岡山 山陰 広島 九州 熊本
四株式会社山元 本社 〒103-0021 東京都中央区日本橋本町1-1-4 山元ビル TEL 03-3241-3881



受付開始



受付準備は万端です



ドアプライズも上々の売れ行きでした



集うことこそ一番の成果です。乾杯！！



私たちが社会人になったら総会で逢えるのね



一年たつのは早いな



人の繋がりって大事ですよ先輩！ そうだな、先輩には優しくね後輩諸君！！



私撮るより撮られるほうが向いてるとおもわうわ！



司会は立教のmanaかな！あるいはキロロ！



笑顔が一番！！



絶好調です。ハイ



皆さんにお会いできるのが楽しみです。ハイ！



ワインもおいしくてよ、オホホホ



料理もおいしいから笑顔がこぼれます



また、この季節となりましたな～。まだまだお若いね。君もね！



ああ楽しい楽しい！！



フレッシュマンからヴェテランまでどんな会話もこなせます



おいしくいただいています



こわくないんだよー(笑) やさしいんだからねー



玉井副会長をもりたてているぞますのよっ！！



今日は200人を越えて集まっているそうですね



先輩たちにいろいろ質問してください！



名刺交換で広がる友情の輪



時代は変わるけど立教の集まりはいつもなごやかでいいなあ



いつも楽しみにしていますよ



カメラマンご苦労様です



来年も今回以上に盛大にしような！！



これで決まりです。後継者もできました。会の財産ですから！！

立教観光クラブ総会 パネルディスカッション

「観光振興の課題 国際観光国内観光

ここが問題、こうすればよくなる」

パネリスト：立教大学観光学部教授 ジェイ・ティー・ビー代表取締役会長 船山龍二氏
同教授 元ホテルニューオータニ副社長・総支配人 甲田 浩氏
コーディネーター：同教授 岡本 伸之氏

岡本 本日は船山先生、甲田先生という今や立教大学観光学部の看板教授ともいえるお二方におこしいたできました。現役のオピニオンリーダーからお話をうかがって参ります。

船山 ジェイ・ティー・ビーで社長、会長と務める間に、私が重点的に手がけたのはリストラです。この産業は、業界のトップに立つ人が強い意志を持って経営に臨まなければなりません。近年、歴代総理で初めての観光立国宣言がありました。狙いは、産業の活性化にあり、観光産業も注目されたわけです。政府は2010年までに外国人訪日旅行者を1千万人までにすることを目指しています。

このように国策としてインバウンドが取り上げられたのは今まで3回ありまして、最初は明治4年に、岩倉具視一行が世界一周して、学んできたことがきっかけでした。彼らが日本に戻ってから鹿鳴館などを作り、ジェイ・ティー・ビーの前進となるジャパンツーリストビューローもできました。

2度目は昭和38年で、私の入社翌年にあたります。このときに観光基本法ができ、その次の年には東京オリンピックが開催されました。そして、今回のビジット・ジャパン・キャンペーンへとつながります。観光産業の裾野は広く、全体では24兆円と大きな経済的パワーを持っている上、旅行産業は、国際相互理解の推進も重要視されています。また、今、東京や名古屋は景気がよくなっていますが、地方はいまだに厳しい状況です。こうした地域を活性化する事業として観光は期待されています。

甲田 今朝、米国の友人から『ホテルビジネス』とい



コーディネーター岡本教授、とパネリスト達

う雑誌が届きました。その最初の10ページ以上がホテルの売却や買収の話ばかりで、ホテルの真髓の話はできませんでした。コーネル大学のホテルスクールでも、卒業生の80%がゴールドマン・サックスやモルガン・スタンレーなどに就職すると学部長がなげいています。給料の安いホテル産業に就職する意味があるのかと言われてしまうのです。これについて説明するのは大変ですが、ホテル・観光産業は21世紀最大の産業であることは間違いありません。

現在、東京には外国系ホテルが相次いで進出しています。東京は質の高い観光客のターゲットとみられており、投資家の外国ブランドに対する信頼は必要以上に高く、さらには、最近ではホテルの所有、経営、運営が断ち切られたマネジメント・コントラクトが花盛りなので、外国系の運営ホテルが進出しやすいようです。しかし、これらのホテルが本当のホスピタリティを提供しているかは疑問です。なぜ、日本のホテルがそのような評価に値しないのかは反省すべきところですが、今こそ、日本のホテルや旅館が誇りをもって、いい意味で連帯することが必要でしょう。

船山 旅行業は給料が安くて忙しいと学生からも指摘されたことがあります。ここで重要なのは、われわれのビジョンのアピールの仕方です。会社を3年でやめる人が多いですが、この会社が今何をやっているか、どこにむかっているのかということを示さなければなりません。

私が社長になったとき、まず、いい会社にしようとして社員に言いました。そのためにまず、お客様に利便性を提供し、社会的に有用であることが重要だと考えました。2つめは利益を出し、株主に還元することです。その中では、税金を払って国や地域に還元することも重視しています。3つめは、社員が給与を稼ぐだけでなく、絶えず創造と挑戦を繰り返す、それを上認め、そういう会社にしようとして申し上げました。ここ数年の旅行会社の特性をみると、天下りが多いようですが、親会社のカルチャーや考え方で経営しようとする姿勢はおかしいと思います。



大盛況のパネルディスカッション議論も白熱!

ここ10年の経営の最大の課題は変化にいかに対応するかという、この1点にかかります。

岡本 ホテルも天下りが多いですね。

甲田 ホテルは金融関係からの天下りがあります。それなりの資質と高い志を持っている方もいますが、「ホテルってこんなに儲かないの?」といわれたこともあります。

今のホテル経営の課題は、権限の委譲の仕組みが十分にできていないことだと感じています。権限を持つGMがどれだけいるのでしょうか。社長と兼務の場合は別ですが、実は、枠が決まっています、新しい思索を打ち出せない上に忙殺されているのが現状です。

また、ホテル産業の中では、ともに助け合うところが欠落しています。商品やマーケティングで競うのはもっともですが、管理部門で抱える似通った問題を共有してはどうでしょうか、人事制度や、管理、情報システムを共有すればよいと思います。

岡本 本日のシンポジウムを通して、変化にいかに対応するかが課題であることがわかりました。とにかく、There and now、今ここで何をなすべきかを考えるべきなのですね。本日はありがとうございました。

飲料部会

一、会員の皆様には、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

第16回の料飲部会の懇親会が決まりましたので、下記の通り、ご案内申し上げます。

二、開催日：H18年11月8日(水)、会費：6,500円

時間：18：00(受付開始)、18：30～19：30(講

演)、19：30(懇親会)

会場：立教大学校内(池袋)、セントポールズ会館
講演者：和田 烈(経営 昭39卒)松蔭大学
ホテル・レストランマネジメント講師

講演テーマ：「日本酒に注目 利き酒師(シユムリエ)和田からの提言」

(ホテルの総支配人が、58歳で資格を取り、販売促進につながりました。少しでも、皆様のお役に立てればと思います)

三、会員相互間の最新の情報交換と親睦を図るため、ご多用中のこととは存じますが、お誘い合わせの上、是非ご参加下さいませようお願い申し上げます。

料飲部会会長 岡田達雄(昭48卒 法)

四、料飲部会の懇親会、活動等に関するお問い合わせは、事務局 薬師丸正二郎(H2卒 法)まで宜しくお願い致します。z2002238@rikkyo.ne.jp

2006年度立教観光クラブ ドアプライズ協賛企業 ご協力本当にありがとうございました。

エア タヒチ ヌイ、ホテル小田急センチュリーハイ
アット東京、(株)万平ホテル、軽井沢プリンスホテル、
金谷ホテル観光(株)、ウェスティンホテル東京、陽日の
郷 あずま館、リーガロイヤルホテル東京、富士屋ホ
テル(株)、平成開発(株)、アートランドホテル蓼科、(株)
ラ・ベルオーラム、フォーシーズンズホテル椿山荘東
京、ホテルニューオータニ、ホテルオークラ東京、ホ
テルグランドパレス、パシフィックホテル東京、(株)楼
蘭、ホテル・グランパシフィック・メリディアン、(株)
阪急ホテルマネジメント、日本スターウッドホテル(株)、
ホテルメトロポリタン、京王プラザホテル八王子、パ
レスホテル大宮、国際観光(株)、戸田家、(株)福一、鹿教
湯温泉 斎藤ホテル、ホテルメトロポリタンエドモン
ト、帝国ホテル、名古屋マリOTTアソシアホテル、
(株)加賀屋、(株)江ノ島マリンコーポレーション、(株)アク

バブアニューギニア
専門、現地に3支店
を展開する
ランドオペレーター

PNG JAPAN
有限会社ピーエヌジージャパン
代表取締役 山辺堂(昭57職卒)

〒102-0073
千代田区九段北1-7-3
九段岡澤ビル1階
TEL:03(5226)7731

バブアニューギニアの旅行情報満載!
バブアニューギニアトラベルガイド
<http://www.png-japan.co.jp>

栄養士・調理師の総合学園 食育を学び、次世代への健康と安心・安全をつなぎます。



服部栄養専門学校

Shoku iku (食育) のパイオニア 服部幸應

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-25-4 (JR新宿駅・新南口 徒歩5分)
HP: www.hattori.ac.jp 携帯サイト: mo-on.com/hattori/ ☎03-3356-7175(広報部)

セス国際ネットワーク (JALグループ)、(株)アートコーヒー、(株)サンゲツ東京店、(株)はとバス、鴻池製作所、登別温泉観光ホテル滝乃家、服部栄養専門学校、ヴァージンアトランティック航空、(資)スポーツライフ社、後藤彰久、(有)ニイミ洋食器店、ニッコー(株)、(株)玉子屋、(株)毎日コムネット、アサヒビール(株)、ジョン・レノン・ミュージアム、(株)愛真館、(株)東京ドーム、多田屋、キーコーヒー(株)、東京食料センター(株)、(株)ノリタケテーブルウェア、立教大学、(株)キノエネインターナショナル、(株)アイエムエム 井口創平、(株)日本旅行、(株)花弘、UCC上島珈琲(株)、(株)テンコーポレーション、四季彩一力、KNT立教会〈飲料協賛企業〉アサヒビール(株)、サッポロビール(株)、メルシャン(株)、キッコーマン

運営基金 寄付者リスト

平成18年4月～平成18年9月 計117名
335,000円

大瀧久治、小田正人、宮田悦雄、小堀真吾、木村雅央、本杉圭三、菱刈庄二、藤家省吾、花岡貞夫、根本正利、森田稔三、戸村美也子、松下昭、萩原正章、黒沢直樹、網蔵正雄、武富一男、蓮見秀樹、香取信三、阿久津光恵、杓名滋、永井孝充、加藤勝久、杉本美樹枝、菊地司、石原隆司、小林慶乃、小野藤太郎、勝俣伸、斉藤康、杉澤重之、西島幸夫、柳田義男、山下智司、菅原勇一郎、田野敏明、犬束美

樹、山田宏、佐藤雄二郎、河路光雄、片野佳弘、藤原邦彦、齊藤さき子、徳永正宣、酒井真悟、日向弘吉、鏝一郎、岩倉圭彦、秋山友志、吉澤公寿、丹治勇、丸山敬、岩間茂次、大辺徹、青木政久、佐原美子、福原章、平野利晃、林伸吉、水野啓次郎、若林修、朱憲論、金子文、高橋正美、岸野浩平、柏村修二、橋本鶴男、永田伊久万、佐藤泰春、木下幸雄、今泉弘幸、平野雅仁、須賀博、佐々木修、深井英治、外尾浩巳、中島一彰、呉東富、上野文彦、大ヶ島恵美子、中島隆也、夏目和夫、黒須栄男、宮島章、遠矢良男、関根一成、角田奈緒子、増田静枝、柳勢幸久、川村徹夫、王利彰、西川壽麿、寺島匡治、矢口正幸、加藤敏子、戸田茂、佐藤弘美、高橋正美、服部博、徳永清久、伏見鐵、平野宏明、竹内功、山口登、京村奈緒美、砂田郁郎、永田博、平野雅仁、酒井亜希子、野村忠司、阿部、坂根正敏、玉井和博、畠山健、古賀正道、塚田恭民、伊藤守

立教観光クラブ 外国人留学生奨学金 寄付者リスト

平成18年4月～平成18年9月 計19名
100,000円

小堀真吾、本杉圭三、藤家省吾、根本正利、森田稔三、蓮見秀樹、杓名滋、永井孝充、杉本美樹枝、小林慶乃、勝俣伸、佐藤雄二郎、福原章、水野啓次郎、朱憲論、金子文、原国昭、呉東富、伊藤守

次回予告

次回よりキャンパス誌を発行している現役学生に観光クラブNEWSへの情報提供をお願いしました。よろしく!!

「私たちSt. Paul's Campusは年3回、キャンパス誌を発行しています。創刊は1979年なので、ご存知の方もいらっしゃるのでは?現在は10名ほどで、営業に編集に奔走しています。

「キャンパスナウ!」においても学生の視点から立教の情報を発信し、学生とOB/OGとのつながりをつくりたいと考えています。

早速、今秋にはSt. Paul's Festivalが控えていますし、

このようなイベントはもちろん、あらゆる角度で立教取材し、お伝えしてゆきます。

その第一歩として、このメール(欄?ページ?文?)をご挨拶と代えさせていただきます。そして先輩方、紙面へのご意見や感想など、お寄せいただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

第28期代表 奥山はるな(社会学部社会学科3年)」



コックさんもバーテンさんも

電話もニイミ 0213
03(3842) ニイミ



ジャンボコックでおなじみ!
食器厨房用品何でも揃う!!

東京都台東区松が谷1-1-1
かつは橋菊屋橋交差点角

ニイミ洋食器店

OPEN 10:00~18:00 日曜休



フジキスクエア FUJIKISQUARE サンシャイン60南通り入口

2F 新そば 宮城野
B1F アロビアン酒場 COCO BLANCA
2F Milky Way /1757プラス
1F SPAZIO

(株)富士喜
〒117-0013 東京都豊島区東池袋1-12-8
03-3982-7160

西武 池袋駅東口 /バシロ
至新宿 みずほBK
三井住友BK 富士喜ビル